

# 現場の事例、対応の共有を (地濃教授)

## コンクリート技術セミナー開く



ノ事業本部の友竹氏が、「コンクリート構造物の劣化機構と調査診断事例」をテーマに、それぞれ詳しく解説した。続いて、同診断士会の顧問で、新潟工科大学教

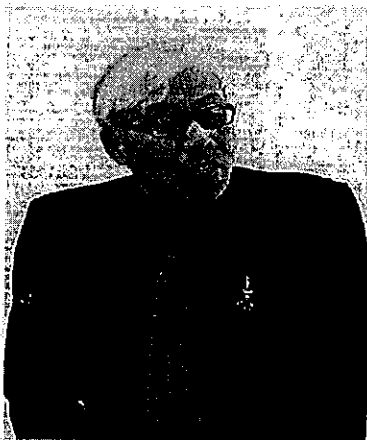
授の地濃茂雄氏が講演。長年培ってきたコンクリートの温度研究の成果を「コンクリートの子育て研究」として説明した。この中で地濃教授は、子供もコンクリートも健

ない」と指摘した上で、「稗り上がり温度・養生温度を適温にし、時間を掛けるほど、細かい粒子(気泡)が発生し、強度が増す」などと説いた。その後、コンクリート

やかにたくましく育ってほしいとの願いから、「コンクリートを早く仕上げると、練り上がり温度を上げれば一気に固まるが、そのままが、それ以上の強さアップは会のあいさつを行った。

新潟県コンクリート診断士会(丸山久一会長)は3日、新潟市中央区明石の新潟市立中央図書館で、第1回技術セミナーを開催した。写真。

この日は約35人が参加。冒頭、吉田弘副会長があいさつした後、太平洋マテリアル(株)営業本部長高機能建材営業部の掛川氏が「鉄筋コンクリートの補修工法および補修材料」(朝クレオ建設テク



講演する地濃教授